

第92回メーデーアピール

第92回メーデーに当たり、立憲民主党を代表して、働く仲間の皆さんに連帯のメッセージを送ります。

今次参議院補欠選挙において、羽田次郎候補に熱いご支援を賜り、41万5千票余を獲得し圧勝することができました。心より感謝申し上げます。

この上は、羽田次郎新参議院議員とともに、ご期待にお応えすべく、諸改革に全力を尽くす決意であります。

日本は菅政権のもとで今、総務省官僚接待問題、元農水大臣の収賄、河合議員の買収問題と、金権腐敗体質が大きな問題となっています。

コロナ対策においても感染抑制と感染拡大が何度も繰り返され、変異株対策やワクチン接種の準備不足が露呈するなど、抜本的な対策は大きく立ち遅れています。

立憲民主党はこうした事態に対処するため、「ゼロコロナ」を掲げ政策の大きな転換に取り組んできました。

コロナ禍のなか、解雇や雇い止め、シフト減や時短などによって、多くの方々の雇用や収入が奪われ続けている今、雇用と暮らしを守るため、雇用調整助成金の特例や、休業支援金・給付金の拡充や延長、失業手当の支給割合の引き上げと給付日数の延長などを繰り返し政府に求めています。

迎える衆議院議員選挙は、こうした行き詰まりと混迷の菅政権、格差を拡大し差別と貧困を拡げる新自由主義的な政治路線を転換し、立憲主義、民主主義の政治を確立する正念場の戦いです。

立憲民主党は昨年9月、「人間の命と暮らしを守る、国民が主役の政党」であるとの綱領を掲げ結党しました。働く皆様とのつながりを一層強め、国民の期待に応える政党へと躍進を遂げる所存であります。医療・介護・障がい福祉、保育、教育、放課後児童クラブなどの「ベーシックサービス」を拡充、持続可能な社会保障制度を確立するなかで、安心して暮らせる社会を築いていきます。

皆様と共に一人一人がつながり合い、互いに支え合う社会の実現に向けて取り組んでいく決意であります。

本メーデーを契機に、貴組織がますますご隆盛となりますよう、ご結集の皆様の今後一層のご健勝とご活躍を祈念し、お祝いのメッセージと致します。

2021年 5月 1日

立憲民主党長野県総支部連合会

代表・衆議院議員 篠原 孝